



御館中通信

<教育目標>「夢」

<重点目標>「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

郡山市立御館中学校 学校だよりNo.39 令和5年11月1日 発行責任者 校長 芳賀 実

「受け身」が基本

1・2年生の保健体育で柔道の授業を行っています。生徒たちにとっては初めての武道の授業で、柔道衣を身につける段階から悪戦苦闘していますが、『礼に始まり、礼に終わる』という武道の精神と緊張感、楽しさを味わいながら取り組んでいます。

先日、2年生の授業を参観しました。後ろ受け身の練習をしている姿を見て、相田みつをさんの「負ける練習」という詩が浮かんできました。柔道の基本は受け身、何事も基本が大事です。そして、相田さんの詩にあるように、失敗したり負けたりすることで学ぶことがたくさんあり、今後の人生にプラスになるとつくづく感じました。

(後略)
はるかに多いからだが、
さすく恥はうたり
だしましく恥はうたり
ぶさしく恥はうたり
カッコ負けたり
長い人生には
ぶッコ負けたり
さッコ負けたり
はッコ負けたり
長い人生には
ぶッコ負けたり
さッコ負けたり
はッコ負けたり

つまり、人の前で失敗をしたり
恥をさらす練習です
自分の力を出す練習
多くの人の前で失敗をしたり
ぶさしく恥はうたり
さすく恥はうたり
だしましく恥はうたり
ぶさしく恥はうたり
カッコ負けたり
長い人生には
ぶッコ負けたり
さッコ負けたり
はッコ負けたり

柔道の基本は受け身
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です
人の前で負ける練習です

「負ける練習」

相田みつを



2年生保健体育の授業

部活動から様々なことを学んでいます

三者教育相談期間中の部活動は14時30分からスタートします。通常よりも長い時間、そして明るい時間帯に活動できるので、生徒たちもはりきって練習に取り組んでいます。これから冬に向かって厳しい季節を迎えますが、この時期の部活動で心身の鍛錬を図ることが、次年度以降の大会や自分の成長に大きく関わっていきます。

中学校の部活動を通して、生徒たちは様々なことを学んでいます。試合に勝つためには、自分を律する厳しさやつらい練習も必要です。大会や練習試合に参加することで、時間を守ることや忘れ物をしないなどの社会性も学んでいます。上級生や下級生との関係、役割分担、場の雰囲気大切にすることなどは、社会でも必要とされる力の一つだと思います。



卓球部



ソフトテニス部



バレーボール部



バスケットボール部